

社会資本総合整備計画
堀切地区都市再生整備計画
(第2回変更)

平成31年3月7日
とうきょうとかつしかく
東京都葛飾区

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	堀切地区都市再生整備計画							重点配分対象の該当				
計画の期間	平成26年度～平成30年度（5年間）			交付対象	葛飾区							
計画の目標	<p>大目標 地域の自然と下町風情の魅力を活かした活気と賑わいの創出</p> <p>小目標① 地域の魅力スポット・イベントの育成</p> <p>小目標② 地域の魅力をつなぐまちの回遊性の創出</p> <p>小目標③ 地域の玄関口となる駅前の顔づくり</p>											
計画の成果目標（定量的指標）	<p>観光により賑わいのあるまちになっていると感じる人の割合観光により賑わいのあるまちになっていると感じる人の割合を20.8%（平成25年度）から25.3%（平成30年度）に増加。</p> <p>ユニバーサルデザインが取り入れられていると思う人の割合を13.9%（平成25年度）から19.8%（平成30年度）に増加。</p> <p>堀切菖蒲園への菖蒲まつり期間における来園者数を82,493人（平成25年度）から91,000人（平成30年度）に増加。</p>											
定量的指標の定義及び算定式					定量的指標の現況値及び目標値				備考			
					当初現況値 (H25当初)	中間目標値	最終目標値 (H30末)					
	観光により賑わいのあるまちになっていると感じる人の割合 (葛飾区政策・施策マーケティング調査による)				20.8%	—	25.3%					
	ユニバーサルデザインが取り入れられていると思う人の割合 (葛飾区政策・施策マーケティング調査による)				13.9%	—	19.8%					
	堀切菖蒲園への菖蒲まつり期間における来園者数 (来園者数の実数による)				82,493人	—	91,000人					
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	175.3百万円	A	175.3百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%

交付対象事業

A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H26	H27	H28	H29	H30				
1-A-1	都市再生	一般	葛飾区	直接	葛飾区	堀切地区都市再生整備計画	A=105ha	葛飾区						175.3			
									合計					175.3			

B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H26	H27	H28	H29	H30				
									合計					0			

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
									H26	H27	H28	H29	H30			
									合計					0		
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H26	H27	H28	H29	H30		
									合計					0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			

交付金の執行状況

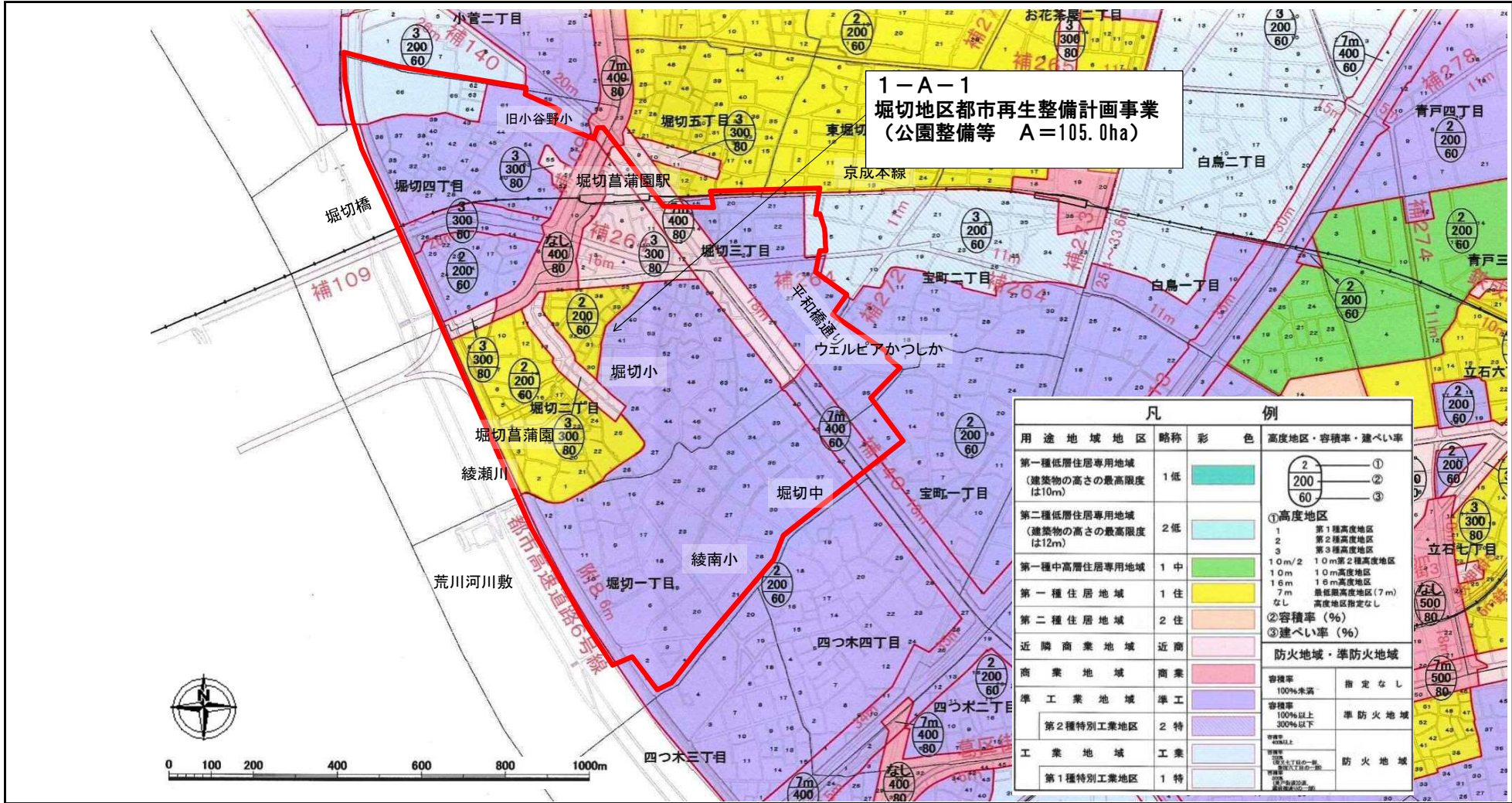
(単位:百万円)

	H26	H27	H28	H29	H30
配分額 (a)	2	10	18.8	28.3	3
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	2	10	18.8	28.3	3
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	0
支払済額 (e)	2	10	18.8	28.3	3
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	0	0
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	-	-	-	-	-

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考図面)市街地整備事業

計画の名称	1 堀切地区都市再生整備計画		交付対象	葛飾区
計画の期間	平成26年度	～ 平成30年度 (5年間)		



社会資本整備総合交付金チェックシート

(都市再生整備計画事業等タイプ)

計画の名称: 堀切地区都市再生整備計画

事業主体名: 葛飾区

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①都市再生基本方針との適合等	
1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	<input type="radio"/>
2) 上位計画等と整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	<input type="radio"/>
2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	<input type="radio"/>
5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	<input type="radio"/>
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	<input type="radio"/>
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
1) まちづくりに向けた機運がある。	<input type="radio"/>
2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	<input type="radio"/>
3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	<input type="radio"/>
⑥円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	<input type="radio"/>
2) 交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	<input type="radio"/>
3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	<input type="radio"/>